

8月5日：ベトナム株は大きく売られる

月曜日のベトナム株は多くの大型株を中心に、投資家の売り圧力が高まり大きく下落した。

VN 指数は 1.81% 下落し 973.15 ポイントで取引を終えた。

出来高は 1 億 9600 万株で売買代金は 7 兆ドンだった。

VN 指数は先週 0.22% ほど下落していた。

市場は大型株を中心に大きな売り圧力が広がる中で取引を始めた。ビンググループ (VIC) (-3.7%)、ビンホームズ (VHM) (-5.5%)、ビンコムリテール (VRE) (-3.4%)、ベトナムバンク (VCB) (-2.1%)、アジアコマーシャル銀行 (ACB) (-1.4%)、ペトロベトナムガス (GAS) (-1.9%)、ビナミルク (VNM) (-1.6%)、マッサングループ (MSN) (-2.8%)、ペトロリメックス (PLX) (-2.9%) などが大きく売られた。

GAS に加えて、多くの石油ガスセクター関連の銘柄も下落した。ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS)、ペトロベトナムドリリング (PVD)、ペトロベトナム建設 (PVC) などが代表的な下落銘柄だった。

反対に、モバイルワールドインベストメント (MWG) (+1.4%)、FLC ファロス建設 (ROS) (+2.2%) などは上昇したが、大きな売り圧力の中で市場を支えることはできなかった。

Asia Reach Investments Limited は ACB の株を 8 月 6 日から 9 月 4 日にかけて 130 万株売却することを登録した。同時に、First Burns Investments Limited も 513,200 株を売却する登録をした。

セクター別では、石油ガス、不動産、証券、保険、水産加工、飲食料などのセクターが市場の下げを牽引した。

大型株の下落が VN30 指数を 1.46% 下落させ、872.39 ポイントで取引を終えた。30 銘柄の内の 20 銘柄が下落した。

HNX 指数も 0.77%下落し 102.91 ポイントで取引を終えた。

同指数も先週に 0.52%ほど下落している。

外国人投資家の売り越しはホーチミン取引所で、2901 億ドンほどであった。ベトジェット航空 (VJC) (627.8 億ドン)、ホアファットグループ (HPG) (569.9 億ドン)、ビンコムリテール (VRE) (442.9 億ドン)などに売りが集中した。ハノイ取引所でも 153 億ドンほどの売り越しだった。

BIDV 証券 (BSC) によると、市場はその他のアジア新興国のトレンドと同様に下落のトレンドになった。中国の中央銀行の為替操作によって、米中紡績摩擦の悪化の可能性が高まったことに関心が集まっている。

同社は、今後も乱高下が予想されるため、取引は慎重に行うべきだと報じた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。